

プロジェクト2 国・文化を紹介しよう!



プロジェクトのゴール

- 自国の文化/自文化をわかりやすく、自分のことばで紹介できる。
- 聞き手にとって新しい知識になるプレゼンテーションを作ることができる。
- ビデオ会議システムでのプレゼンテーションに慣れる。

プロジェクトの内容

ページ	ステップ	内容
24	導入	やってみよう
25		今までの自分をふりかえろう
26		目標を作ろう
27	準備	ブレインストーミング
28		スライドの構成
29		アウトラインの作成
30		説明の練習
32		スライド資料と原稿の作成
35		質問の練習
36	実践	リハーサル
36		【PA】オンラインでプレゼンしよう
37		ふりかえり
38		フィードバック

やってみよう

☺ 1 プレゼンテーションについて考えましょう。

Q1 母語または日本語でプレゼンテーションをしたことがありますか。どんな内容でしたか。

Q2 ビデオ会議システム上で母語または日本語でプレゼンテーションをしたことがありますか。

Q3 リアルとオンラインのプレゼンテーションには、違いがあります。話すときは、それぞれどんなことに気を付けたらいいでしょうか。

今までの自分をふりかえろう

		できる	できない
資料を 読む	1 プレゼンテーションの準備のためにいろいろな資料を読んで理解し、必要な情報を得られる。	3	2
	2 読んだ資料をコピー&ペーストせず、自分のことばで説明を用意できる。	3	2
スライドと 原稿の 準備	3 自国の文化/自文化に関するプレゼンテーションを準備する際、わかりやすい展開で作ることができる。	3	2
	4 聞き手が理解しやすいように、自分が主張したい点を表現できる。	3	2
	5 スライドにイラストや写真を用いる場合、著作権に気を付けて使うことができる。	3	2
プレゼン	6 発音のまちがいがあるが、内容を理解できる程度に話せる。	3	2
	7 発表時間を守ることができる。	3	2
	8 難しすぎる表現を避けて、やさしくてわかりやすい表現に変えて、話せる。	3	2
	9 ビデオ会議システムの操作に慣れて、スムーズに発表できる。	3	2
	10 聞き手のインターネット状況や理解度を考慮しながら発表できる。	3	2
質問	11 聞き手からの質問に、準備がなくても流暢に、わかりやすく答えられる。	3	2
	12 チャットボックスで聞き手からもらった質問をすぐに読み、適切に答えられる。	3	2
		合計	/36

もくひょう 目標を作ろう

☺ 1 自分の目標を3つ、作りましょう。上の「今までの自分をふりかえろう」から選んでもいいし、自分で作ってもいいです。

1		ようになる！
2		ようになる！
3		ようになる！

※目標の使い方：プロジェクトの最後に、これらの目標が達成できたかどうか、
確認します。これからがんばりましょう！

ブレンストーミング

① プレゼンテーションのテーマを決めるため、クラスメイトと話しましょう。

Q1 あなたは、クラスメイトの出身地の文化／クラスメイトの持つ文化に対してどんなイメージを持っていますか。

Q2 あなたは、日本の何に興味がありますか。日本について知りたいことは何ですか？

※ 例：方言、交通システム、宗教観、ジェンダーギャップ…

Q3 プレゼンテーションで紹介したらおもしろそうなテーマを1～3つ、考えてください。それから、以下の判定をしてください。

- そのテーマに関する資料が集められそうか。
- 単純なものごとの紹介だけでなく、歴史や背景なども紹介して、深い内容のプレゼンテーションになりそうか。

Q4 ペア・グループになってアイデアを紹介し合い、お互いに以下の判定をしてください。

- そのテーマをよく知っているか。
- そのテーマについて知りたいかどうか。
- 聞き手にとって、新しい知識になりそうか。

② プレゼンテーションのテーマを1つ、決めてください。

スライドの構成

☺ 1 スライドの構成を確認しましょう。

部分	構成要素
はじめ	あいさつ 自己紹介 このテーマを選んだ理由
なか	話す内容のリストを見せる（もくじ） 内容の説明
おわり	聞き手へのメッセージ あいさつ しつぷおうとう 質疑応答

※その他、聞き手に注目してもらうための構成要素：

- 個人的な経験を話す
- クイズをする
- ビデオ会議システムの投票機能を使って、聞き手の考えを聞く

アウトラインの作成 さくせい

☺1 プレゼンテーションで紹介したい内容を具体的に考えましょう。

※ ヒント：マインドマップにテーマに関する項目を書き、その中から特に紹介したいことを選ぼう。

※ 例：



☺2 アウトラインを作りましょう。

※ 例：

はじめ	あいさつ／自己紹介／このテーマを選んだ理由
なか	話す内容のリストを見せる（もくじ） めん 麺料理の歴史 めん 麺料理の種類（うどん・そば・きしめん／日本地図を見せる） 音を出すことについて ・・・
おわり	聞き手へのメッセージ／あいさつ／しつぎおうどう 質疑応答

説明の練習

◎1 記事を参考にして、スライドや原稿を作る練習をしましょう。

Q あなたは、「日本の食文化」の特徴をかんたんに説明したいと思っています。
次の記事を参考にして、スライドと原稿を作ってみましょう。

※注意：コピー・ペーストはしないこと！

記事の内容を理解してから、自分のことばでスライドと原稿を作ること！

参考にする記事：

春夏秋冬の四季が明確な日本では、それぞれの季節に最もおいしくなる“旬*”の食材を大切にしてきました。さらに、出始めの“はしり*”、季節の終わりの“名残り*”など、繊細な季節の変化を味わいます。

また、日本人は季節の花や葉などで料理を飾り付けし、季節に合った器や調度品*を利用して四季の移ろい*や自然の美しさを楽しみます。和菓子では、春は桜や菜の花*、夏は朝顔*や七夕*、秋は紅葉や栗*、冬は寒椿や水仙*など、四季の風情*が表現されていて、鮮やかな*色や形などで季節の到来を知らせてくれます。味覚だけでなく、視覚でも楽しみ、季節を慈しむ*文化が日本にはあるのです。

※参考：文化庁「食文化あふれる国・日本」ウェブサイト「季節」

<https://www.bunka.go.jp/foodculture/kisetsu.html>

*単語の説明：

- 旬 しゅん …魚や野菜の味が最も良い時期。 はしり…その季節に初めて出る食材。
- 名残り なごり …その季節の最後の頃の食材。 調度品 ちようどひん かざ …飾りのこと。
- 移ろい うつろい …物事 ものごと が変化していくこと。 菜の花 な …春に咲く花。
- 朝顔 あさがお …夏に咲く花。 たなばた たなばた …夏に行われる行事 ぎようじ。
- 栗 くり …秋に出てくる木の実。 寒椿 かんつばき や水仙 すいせん …冬に咲く花。
- 風情 ふぜい …ようす、雰囲気。 鮮やかな あざ …はっきりして目立つ。
- 慈しむ いつく …大切にする。

スライド：

日本の食文化	
--------	--

原稿：
げんこう

スライド資料と原稿の作成

◎1 プレゼンテーションの表現を確認しましょう。

部分	構成要素と表現例
はじめ	(あいさつ)
	(自己紹介)
	(このテーマを選んだ理由) 今日は●●について紹介します／話します／発表します 紹介したいと思います／話したいと思います なぜ●●というテーマを選んだかという、～～からです。 このテーマを選んだ理由は、～～からです。
なか	(話す内容のリストを見せる) では、まず、～～～について話します。 次に／それから／そして／最後に、～～～ 発表の内容は、こちらにある通りです。
	(内容の説明)
おわり	(聞き手へのメッセージ) 最後に、私からみなさんにメッセージがあります。～～～
	(あいさつ) 以上です。／これで発表は終わります。 ご清聴、ありがとうございました。
	(質疑応答) 何か質問がありますか。 質問があれば、チャットボックスにお願いします。 最後に質問の時間です。チャットボックスに書いてもらえますか？ 「～～～」という質問をもらいましたが、～～(答える)～～。 ～～について質問がありますが、～～(答える)～～。

※その他の表現：

（個人的な経験を話す）

ところで私は、〜〜〜したことがあります。

実は私もよく国で〜〜〜しています。

これについて、私は思い出があります。それは、〜〜〜ことです。

（クイズをする）

ここでクイズです。〜〜〜？

せいがい正解です！ / 残念、ちょっと違います！

ご協力、ありがとうございました。

（ビデオ会議システムの投票機能とうひょうきのうを使って、聞き手の考えを聞く）

とうひょうきのう投票機能を使ってみなさんの考えを聞かせてください。／お聞かせください。

突然ですが、〜〜についてみなさんの意見を聞きたいと思います。

答えを選んでください。

○か×のボタンを押してください。

結果が出ました。これを見てください。〜〜〜

このような結果になりました。〜〜〜

◎2 スライドを作る際に注意すべき著作権のルールについて確認しましょう。

著作権とは、文章や本、マンガ、アニメ、イラスト、写真、音楽などの作品を作った人の権利のことで、作品の著作権を持つのは、作品の作者です。基本的に、作品を他の人が勝手に使ってはいけません。ただし、日本の大学の中で作品を使いたい場合、以下の法律に基づいたルールを守れば、使うことができます。

(1) 著作権のあるイラストや写真を使う場合

スライドの中にインターネットで見つけたイラストや写真を入れたら、そのスライドの中に参照（ウェブサイト名とURL）を必ず書いてください。小さい字でかまいません。

例：



(2) 著作権のないイラストや写真を使う場合

ときどき、作者が「私は著作権がありません」と言って、著作権を放棄することがあります。そのようなイラストや写真は、自由に使えます。参照を書く必要はありません。

(3) 自分が描いたイラストや撮った写真を使う場合

自分が作者で、自分が著作権を持っているので、自由に使えます。参照を書く必要はありません。

質問の練習

◎1 発表では、聞き手がビデオ会議システムのチャットボックスに質問を書く予定です。どのように答えたらわかりやすいか、考えましょう。

例：Aさんのテーマ： タイの有名な迷信めいしん

チャットボックス	
Bさんから全員：	
「迷信 <small>めいしん</small> 」のことばの意味は何ですか。	…質問1
Cさんから全員：	
Aさんは日本の迷信 <small>めいしん</small> を知っていますか。	…質問2
Dさんから全員：	
迷信 <small>めいしん</small> がわかりません。おしえてください。	…質問3
Cさんから全員：	
Aさんの宗教は何ですか？タイの宗教は何がありますか。	…質問4
Bさんから全員：	
迷信 <small>めいしん</small> 5つは、たとえばどんな迷信ですか？	…質問5

Q1 あなたは、チャットボックスに質問がいくつか来るまで待ちますか。それとも、1つ目の質問が来たらすぐに答え始めますか。

Q2 あなたは、質問1~5をどのような順番じゅんばんで答えたいですか。

◎2 ペア・グループで質問の練習をしましょう。

リハーサル

- ☺1 【PA】の当日の発表順番を確認しましょう。
- ☺2 クラスメイトの前で発表してみましょう。その際、録画しておきましょう。
- ☺3 リハーサルのビデオを見て、次のことができたか確認しましょう。
 - 発音のまちがいがあるが、内容を理解できる程度に話せる。
 - 発表時間を守ることができる。
 - 難しすぎる表現を避けて、やさしくてわかりやすい表現に変えて、話せる。
 - ビデオ会議システムの操作に慣れて、スムーズに発表できる。
 - 聞き手のインターネット状況や理解度を考慮しながら発表できる。
 - 聞き手からの質問に、準備がなくても流暢に、わかりやすく答えられる。
 - チャットボックスで聞き手からもらった質問をすぐに読み、適切に答えられる。

【PA】オンラインでプレゼンしよう

- ☺1 ビジターとクラスメイトの前で発表してみましょう。その際、録画しておきましょう。

ふりかえり

◎1 ビデオを見て、ふりかえりを書きましょう。

自分が作った目標 ^{もくひょう}	できた	できなかった
1	3	2
2	3	2
3	3	2
	合計	/9

Q1 このプロジェクトで行ったことの中で、印象的^{いんしょうてき}だった経験は何でしたか。

Q2 【PA】で上手にできたことは何でしたか。理由も書いてください。

Q3 【PA】でうまくいかなかった部分は何でしたか。理由も書いてください。

Q4 このプロジェクトを通じて、発見したこと・気づいたことは何ですか。

Q5 この経験は、今後どんな場面で活用できると思いますか。

フィードバック

コメント

いんようぶんけん

引用文献

- ・『文化庁 食文化あふれる国・日本』ウェブサイト, 「季節」(2022年2月6日アクセス)

<https://www.bunka.go.jp/foodculture/kisetsu.html>

さんこうぶんけん

参考文献

- ・伊藤羊一 (2018) 『1分で話せ』(SBクリエイティブ)
- ・国際交流基金関西国際センター編著(2004)『初級からの日本語スピーチ—国・文化・社会についてまとまった話をするために—』(凡人社)
- ・国際交流基金関西国際センター編著(2008)『日本語ドキドキ体験交流活動集』(凡人社)
- ・後藤芳文ほか(2014)『学びの技 14歳からの探究・論文・プレゼンテーション』(玉川大学出版部)
- ・田中耕比古(2018)『一番伝わる説明の順番』(フォレスト出版)